

## GS 日本株・プラス

## 通貨分散コース

第214期末(2024年5月10日)		第209期～第214期	
基準価額	10,487円	騰落率	26.8%
純資産総額	6,698百万円	分配金合計	2,540円

## 米ドルコース

第41期末(2024年5月10日)		第40期～第41期	
基準価額	11,573円	騰落率	24.8%
純資産総額	4,129百万円	分配金合計	2,630円

(注)騰落率は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

## ■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信/国内/株式
信託期間	原則として無期限
運用方針	日本の上場株式を主要投資対象とし、信託財産の長期的な成長を図ることを目標とします。独自開発の計量モデルを用い、多様な評価基準に基づいて銘柄選択を行うことにより、グロース相場、バリュー相場といったさまざまな市場局面においても安定した付加価値の獲得を追求します。
主要投資対象	
本ファンド	日本計量株式マザーファンドの受益証券
日本計量株式マザーファンド	日本の上場株式
運用方法・組入制限	①主としてマザーファンドの受益証券に投資し、原則として、その組入比率は高位に保ちます。 ②<通貨分散コース>スワップ取引、為替予約取引等のデリバティブ取引を用いて、日本円と米ドルその他の通貨間の短期金利差から得られる収益機会を追求します。 <米ドルコース>為替予約取引等のデリバティブ取引を用いて、米ドルへの投資効果を追求します。 ③本ファンドおよびマザーファンドにおける組入制限は下記のとおりです。 ・株式への投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として毎計算期末(通貨分散コースは毎月10日、米ドルコースは2月、5月、8月、11月の各10日。休業日の場合は翌営業日。)に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の利子・配当等収益および売買損益(評価損益を含みます。)等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定します。

<通貨分散コース/米ドルコース>  
追加型投信/国内/株式

## 通貨分散コース

第209期(決算日2023年12月11日)  
第210期(決算日2024年1月10日)  
第211期(決算日2024年2月13日)  
第212期(決算日2024年3月11日)  
第213期(決算日2024年4月10日)  
第214期(決算日2024年5月10日)

## 米ドルコース

第40期(決算日2024年2月13日)  
第41期(決算日2024年5月10日)

作成対象期間:2023年11月11日～2024年5月10日

## 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「GS 日本株・プラス(通貨分散コース)/米ドルコース」は、このたび、通貨分散コースにつきましては、第209期～第214期の決算、米ドルコースにつきましては、第40期～第41期の決算を行いました。本ファンドは、国内の上場株式を主要投資対象としてTOPIX(東証株価指数)(配当込み)との連動性を維持しながら長期的にTOPIXを上回る運用成果(プラスアルファ)をめざす一方、通貨への投資効果を追求した運用を行っております。今期の運用経過等について、以下のとおりご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒105-5543 東京都港区虎ノ門2-6-1 虎ノ門ヒルズステーションタワー  
お問合せ先: 03-4587-6000(代表)  
受付時間: 営業日の午前9時～午後5時 | www.gsam.co.jp

GS 日本株・プラス（通貨分散コース）（以下、「本ファンド」といいます。）

## ■最近5作成期の運用実績

決 算 期		基準価額 (分配落)	税引前	期騰	参考指数	期騰	株式組入 率	純資 産額
			分配金	落率		落率		
		円	円	%		%	%	百万円
①	185期 (2021年12月10日)	7,291	10	△ 3.5	13,474	△1.6	87.6	2,264
	186期 (2022年1月11日)	7,641	10	4.9	13,551	0.6	86.7	2,363
	187期 (2022年2月10日)	7,644	10	0.2	13,386	△1.2	87.7	2,346
	188期 (2022年3月10日)	7,196	10	△ 5.7	12,482	△6.8	88.6	2,190
	189期 (2022年4月11日)	7,908	10	10.0	12,889	3.3	87.8	2,338
	190期 (2022年5月10日)	7,899	10	0.0	12,703	△1.4	87.4	2,279
②	191期 (2022年6月10日)	8,602	10	9.0	13,253	4.3	86.4	2,456
	192期 (2022年7月11日)	8,271	10	△ 3.7	13,059	△1.5	87.9	2,334
	193期 (2022年8月10日)	8,332	10	0.9	13,189	1.0	87.9	2,333
	194期 (2022年9月12日)	8,912	10	7.1	13,506	2.4	87.3	2,461
	195期 (2022年10月11日)	8,239	10	△ 7.4	12,763	△5.5	88.1	2,259
	196期 (2022年11月10日)	8,707	10	5.8	13,209	3.5	84.9	2,363
③	197期 (2022年12月12日)	8,562	10	△ 1.6	13,350	1.1	88.3	2,309
	198期 (2023年1月10日)	7,981	10	△ 6.7	12,829	△3.9	88.5	2,149
	199期 (2023年2月10日)	8,412	10	5.5	13,552	5.6	88.5	2,248
	200期 (2023年3月10日)	8,825	10	5.0	13,857	2.2	89.1	2,338
	201期 (2023年4月10日)	8,602	10	△ 2.4	13,641	△1.6	89.0	2,258
	202期 (2023年5月10日)	9,379	10	9.1	14,396	5.5	82.8	2,422
④	203期 (2023年6月12日)	10,282	10	9.7	15,460	7.4	89.1	2,545
	204期 (2023年7月10日)	10,327	420	4.5	15,511	0.3	87.9	2,510
	205期 (2023年8月10日)	10,487	320	4.6	15,928	2.7	87.2	2,544
	206期 (2023年9月11日)	10,580	410	4.8	16,327	2.5	88.8	2,639
	207期 (2023年10月10日)	10,484	180	0.8	16,134	△1.2	85.1	2,718
	208期 (2023年11月10日)	10,424	230	1.6	16,306	1.1	80.8	2,807
⑤	209期 (2023年12月11日)	10,357	80	0.1	16,465	1.0	85.3	3,392
	210期 (2024年1月10日)	10,625	170	4.2	17,088	3.8	86.6	3,073
	211期 (2024年2月13日)	11,073	540	9.3	18,260	6.9	84.7	3,396
	212期 (2024年3月11日)	10,486	780	1.7	18,650	2.1	89.4	3,825
	213期 (2024年4月10日)	10,806	560	8.4	19,360	3.8	87.3	5,909
	214期 (2024年5月10日)	10,487	410	0.8	19,259	△0.5	79.8	6,698

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 参考指数は、2006年6月14日を10,000として指数化しております。

(注3) 参考指数はTOPIX（東証株価指数）（配当込み）、2023年2月28日までは配当を含まないTOPIX（東証株価指数）です。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入率は、実質比率を記載しております。

## ■過去6ヶ月間の基準価額と市況推移

決算期	年 月 日	基準価額		参考指数	騰落率		株式組入率
		円	%		騰落率	%	
第209期	(期首) 2023年11月10日	10,424	—	16,306	—	80.8	
	11月末	10,623	1.9	16,579	1.7	85.8	
	(期末) 2023年12月11日	10,437	0.1	16,465	1.0	85.3	
第210期	(期首) 2023年12月11日	10,357	—	16,465	—	85.3	
	12月末	10,314	△0.4	16,542	0.5	86.6	
	(期末) 2024年1月10日	10,795	4.2	17,088	3.8	86.6	
第211期	(期首) 2024年1月10日	10,625	—	17,088	—	86.6	
	1月末	11,251	5.9	17,834	4.4	85.6	
	(期末) 2024年2月13日	11,613	9.3	18,260	6.9	84.7	
第212期	(期首) 2024年2月13日	11,073	—	18,260	—	84.7	
	2月末	11,459	3.5	18,713	2.5	86.4	
	(期末) 2024年3月11日	11,266	1.7	18,650	2.1	89.4	
第213期	(期首) 2024年3月11日	10,486	—	18,650	—	89.4	
	3月末	11,373	8.5	19,543	4.8	85.2	
	(期末) 2024年4月10日	11,366	8.4	19,360	3.8	87.3	
第214期	(期首) 2024年4月10日	10,806	—	19,360	—	87.3	
	4月末	10,999	1.8	19,364	0.0	82.7	
	(期末) 2024年5月10日	10,897	0.8	19,259	△0.5	79.8	

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

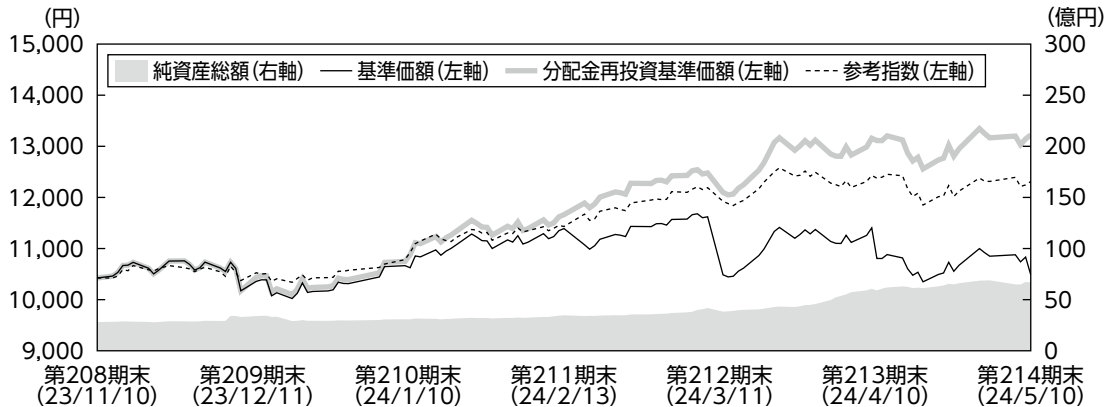
(注2) 参考指数は、2006年6月14日を10,000として指数化しております。

(注3) 参考指数はTOPIX（東証株価指数）（配当込み）、2023年2月28日までは配当を含まないTOPIX（東証株価指数）です。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

## ■運用経過

## ◆基準価額等の推移について（2023年11月11日～2024年5月10日）



第209期首：10,424円

第214期末：10,487円

（当作成期中にお支払いした分配金：2,540円）

騰落率：+26.8%（分配金再投資ベース）

- (注1) 参考指数はTOPIX（東証株価指数）（配当込み）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。TOPIXの指数値およびTOPIXに係る標準または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社の知的財産です。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。
- (注4) 分配金再投資基準価額、参考指数は、当作成期（以下、「当期」といいます。）の期首の基準価額を起点として指数化しています。
- (注5) 騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

## ◆基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、期首の10,424円から63円上昇し、期末には10,487円となりました。

上昇要因

当期の日本株式市場が上昇したことや、「モメンタム」および「バリュー」の投資テーマがプラス寄与となったことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

分配金をお支払いしたことや、「収益性」の投資テーマがマイナス寄与となったことが基準価額の下落要因となりました。

**◆投資環境について****<日本株式市場>**

当期の日本株式市場は上昇しました。

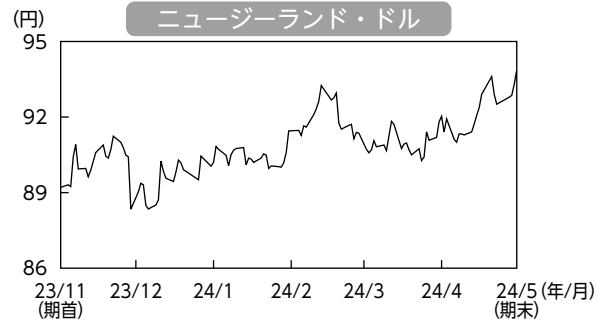
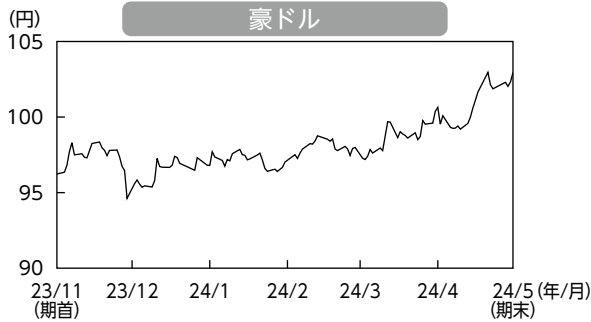
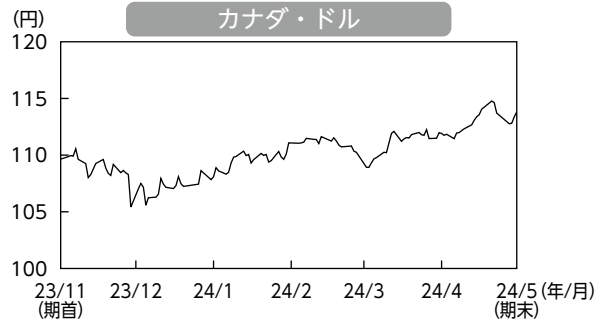
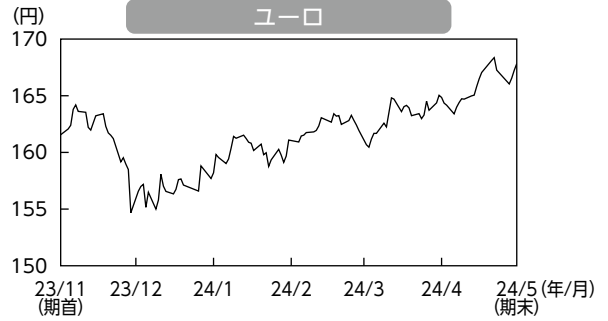
期初から2023年末までは、F R B（米連邦準備制度理事会）の利上げ停止ムードの高まりから円高が進行し、米ハイテク関連銘柄が下落したことや日銀の金融政策修正への警戒感から、日本株式市場は横ばいで推移しました。

2024年になると、米半導体関連銘柄の上昇を受けて日本株式市場も上昇しました。日銀はマイナス金利を解除したものの、金融緩和的な姿勢に変化はなく3月下旬まで上昇が続きました。4月以降は、米国のC P I（消費者物価指数）など経済指標が市場予想より堅調な数値となり、米国の利下げ時期が後ずれするとの予想が広まりました。さらに中東情勢の悪化なども市場の重しとなり、日本株式市場は期末まで横ばいで推移しました。

**<外国為替市場>**

主要通貨が対円で上昇しました。

○為替レート（対円）の推移



出所：三菱UFJ銀行対顧客電信売買相場仲値（TTMLレート）

## ◆ポートフォリオについて

## &lt;本ファンド&gt;

日本計量株式マザーファンドを通じて、国内の上場株式を主要投資対象とした運用を行うとともに、為替取引による複数の主要通貨（米ドル、ユーロ、英ポンド、カナダ・ドル、豪ドル、ニュージーランド・ドル）への分散投資を行い、信託財産の長期的な成長を図ることを目標として運用を行いました。

本ファンドでは、複数の主要通貨買い円売りの為替取引を行っており、2024年5月10日現在のそれぞれの比率は、豪ドル16.1%、カナダ・ドル16.1%、ニュージーランド・ドル16.0%、ユーロ16.0%、米ドル16.0%、英ポンド15.9%です。

## &lt;本マザーファンド&gt;

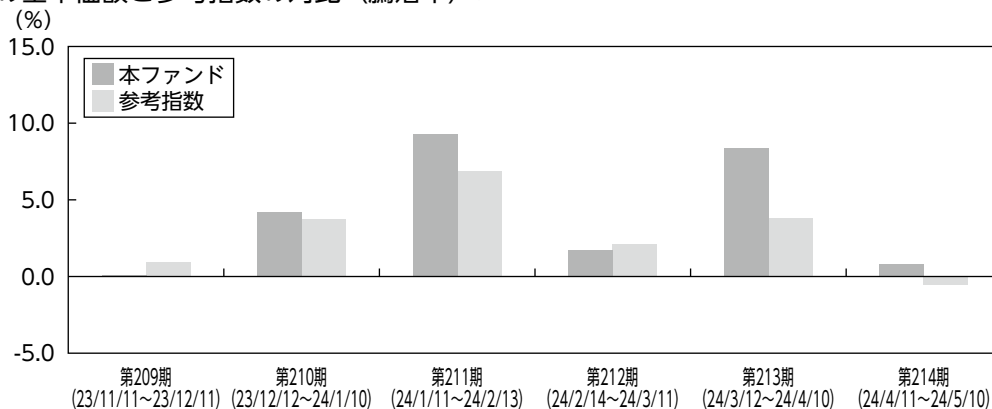
本マザーファンドでは、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント独自開発の計量モデルを用いて、ベンチマークであるTOPIX（東証株価指数）（配当込み）との連動を維持しながら、長期的にこれを上回る運用成果をめざしました。

当運用では、最新のビッグデータや伝統的な市場・業績データ等をもとに、モメンタム（Momentum）・バリュー（Value）・収益性（Profitability）の投資テーマを通じた評価基準（MVPモデル）に基づき、投資魅力度を総合的に評価していますが、「収益性」の投資テーマがマイナス寄与となったものの、「モメンタム」および「バリュー」がプラス寄与となったことなどから、本マザーファンドのパフォーマンスはベンチマークを上回りました。

## ◆ベンチマークとの差異について

本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、本ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## &lt;当期の基準価額と参考指数の対比（騰落率）&gt;



(注1) 基準価額の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

(注2) 参考指数はTOPIX（東証株価指数）（配当込み）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

当期の本ファンドのパフォーマンス（分配金再投資ベース）は+26.8%となった一方、参考指数のパフォーマンスは+18.1%となりました。

**◆分配金について**

収益分配金（1万口当たり、税引前）については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、第209期は80円、第210期は170円、第211期は540円、第212期は780円、第213期は560円、第214期は410円としました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

**今後の運用方針について****<本ファンド>**

今後も引き続き本マザーファンドを通じて、国内の上場株式を主要投資対象とした運用を行うとともに、為替取引による複数の主要通貨への分散投資を行い、信託財産の長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。

**<本マザーファンド>**

本マザーファンドでは、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント独自開発の計量モデルを用いて、ベンチマークであるTOPIX（東証株価指数）（配当込み）との連動を維持しながら、長期的にこれを上回る運用成果をめざします。



## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第209期～第214期		項目の概要
	2023年11月11日～2024年5月10日 金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	90 (42)	0.820% (0.377)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(45)	(0.410)	
(受託会社)	(4)	(0.033)	
売買委託手数料 (株式)	5 (4)	0.041 (0.040)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
その他費用 (保管費用)	2 (0)	0.022 (0.002)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に要するその他の諸費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	
(その他)	(2)	(0.017)	
合計	97	0.883	
期中の平均基準価額は11,003円です。			

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、本ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。

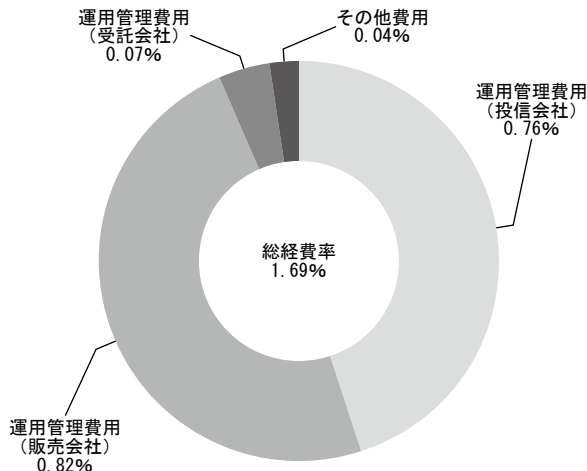
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

## ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.69%です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ■売買及び取引の状況（2023年11月11日から2024年5月10日まで）

## (1) 先物取引の銘柄別取引状況

決算期			第 209 期 ~		第 214 期	
			買 建		売 建	
			新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国内	株式先物取引	T O P I X	百万円 977	百万円 662	百万円 -	百万円 -

(注) 金額は受渡し代金。

## (2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

決算期		第 209 期 ~		第 214 期	
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
日本計量株式マザーファンド		千口 838,504	千円 3,580,000	千口 170,661	千円 670,000

## ■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第 209 期 ~ 第 214 期	
	日本計量株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	40,975,285千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	17,541,773千円	
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	2.33	

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) マザーファンドの金額および割合は、当該子ファンドの計算期間で算出。

## ■利害関係人との取引状況等（2023年11月11日から2024年5月10日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2024年5月10日現在）

## (1) 先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別			第 214 期 末	
			買 建 額	売 建 額
国内	T O P I X	百万円 654	百万円 -	

(注) 一印は組入れなし。

## (2) 親投資信託残高

種 類	第 208 期 末	第 214 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
日本計量株式マザーファンド	千口 694,961	千口 1,362,804	千円 5,947,824

## ■投資信託財産の構成

2024年5月10日現在

項 目	第 214 期 末	
	評 価 額	比 率
日本計量株式マザーファンド	千円 5,947,824	% 85.2
コール・ローン等、その他	1,037,193	14.8
投資信託財産総額	6,985,017	100.0

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第 209 期 末	第 210 期 末	第 211 期 末	第 212 期 末	第 213 期 末	第 214 期 末
	2023年12月11日	2024年1月10日	2024年2月13日	2024年3月11日	2024年4月10日	2024年5月10日
(A) 資 産	6,669,830,494円	6,075,079,964円	6,736,451,145円	7,938,112,029円	11,934,621,207円	13,364,994,632円
コール・ローン等	477,762,442	346,258,397	483,519,521	576,319,474	741,828,350	836,257,637
日本計量株式マザーファンド(評価額)	2,986,700,442	2,689,915,589	2,962,914,236	3,524,390,144	5,357,501,834	5,947,824,505
未 収 入 金	3,189,447,000	3,025,486,030	3,290,697,440	3,818,664,650	5,810,854,510	6,539,377,560
未 収 利 息	—	—	—	—	738	810
差入委託証拠金	15,920,610	13,419,948	△ 680,052	18,737,761	24,435,775	41,534,120
(B) 負 債	3,276,987,052	3,001,523,294	3,339,961,836	4,112,353,130	6,025,030,330	6,666,396,083
未 払 金	3,241,441,750	2,942,952,580	3,164,828,200	3,815,653,010	5,700,430,770	6,380,951,960
未払収益分配金	26,207,133	49,179,066	165,637,588	284,585,908	306,265,148	261,883,615
未払解約金	5,104,541	5,115,516	4,395,391	7,521,653	11,925,568	14,679,151
未払信託報酬	4,108,170	4,149,735	4,949,875	4,456,465	6,268,080	8,762,544
未 払 利 息	1,128	808	977	1,219	—	—
その他未払費用	124,330	125,589	149,805	134,875	140,764	118,813
(C) 純資産総額(A-B)	3,392,843,442	3,073,556,670	3,396,489,309	3,825,758,899	5,909,590,877	6,698,598,549
元 本	3,275,891,720	2,892,886,274	3,067,362,755	3,648,537,290	5,469,020,516	6,387,405,258
次期繰越損益金	116,951,722	180,670,396	329,126,554	177,221,609	440,570,361	311,193,291
(D) 受益権総口数	3,275,891,720口	2,892,886,274口	3,067,362,755口	3,648,537,290口	5,469,020,516口	6,387,405,258口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,357円	10,625円	11,073円	10,486円	10,806円	10,487円

(注) 当作成期首元本額は2,693,188,120円、当作成期間（第209期～第214期）中において、追加設定元本額は5,773,199,115円、同解約元本額は2,078,981,977円です。

## ■損益の状況

項 目	第 209 期	第 210 期	第 211 期	第 212 期	第 213 期	第 214 期
	自 2023年11月11日 至 2023年12月11日	自 2023年12月12日 至 2024年1月10日	自 2024年1月11日 至 2024年2月13日	自 2024年2月14日 至 2024年3月11日	自 2024年3月12日 至 2024年4月10日	自 2024年4月11日 至 2024年5月10日
(A) 配 当 等 収 益	△ 21,907円	△ 21,986円	△ 26,056円	△ 24,004円	△ 4,447円	△ 25,684円
受 取 利 息	60	—	—	—	11,447	25,684
支 払 利 息	△ 21,967	△ 21,986	△ 26,056	△ 24,004	△ 7,000	—
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 3,318,572	117,141,656	265,593,604	38,862,110	333,255,328	80,541,329
売 買 益	86,039,378	155,749,527	277,908,858	98,225,837	340,448,422	156,410,070
売 買 損	△ 89,357,950	△ 38,607,871	△ 12,315,254	△ 59,363,727	△ 7,193,094	△ 75,868,741
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	2,241,544	14,230,658	26,138,292	4,611,055	12,389,452	△ 547,811
取 引 益	2,973,547	14,246,636	26,600,000	9,822,307	13,387,898	1,754,728
取 引 損	△ 732,003	△ 15,978	△ 461,708	△ 5,211,252	△ 998,446	△ 2,302,539
(D) 信 託 報 酬 等	△ 4,232,616	△ 4,275,324	△ 5,099,680	△ 4,591,340	△ 6,428,644	△ 8,942,784
(E) 当 期 損 益 金 (A + B + C + D)	△ 5,331,551	127,075,004	286,606,160	38,857,821	339,220,583	71,076,418
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	854,117,836	695,557,158	736,135,730	819,746,083	534,568,969	488,960,176
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 705,627,430	△ 592,782,700	△ 527,977,748	△ 396,796,387	△ 126,954,043	13,040,312
(配 当 等 相 当 額)	( 1,018,827,754)	( 930,855,571)	( 1,072,198,048)	( 1,475,164,225)	( 2,537,580,579)	( 3,151,581,149)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,724,455,184)	(△1,523,638,271)	(△1,600,175,796)	(△1,871,960,612)	(△2,664,534,622)	(△3,138,540,837)
(H) 計 (E + F + G)	143,158,855	229,849,462	494,764,142	461,807,517	746,835,509	573,076,906
(I) 収 益 分 配 金	△ 26,207,133	△ 49,179,066	△ 165,637,588	△ 284,585,908	△ 306,265,148	△ 261,883,615
次 期 繰 越 損 益 金 (H + I)	116,951,722	180,670,396	329,126,554	177,221,609	440,570,361	311,193,291
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 705,627,430	△ 592,782,700	△ 527,977,748	△ 396,796,387	△ 126,954,043	13,040,312
(配 当 等 相 当 額)	( 1,018,944,216)	( 932,021,993)	( 1,072,257,123)	( 1,475,497,951)	( 2,549,564,184)	( 3,152,360,170)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,724,571,646)	(△1,524,804,693)	(△1,600,234,871)	(△1,872,294,338)	(△2,676,518,227)	(△3,139,319,858)
分 配 準 備 積 立 金	827,910,703	773,453,096	857,104,302	574,017,996	567,524,404	298,152,979
繰 越 損 益 金	△ 5,331,551	—	—	—	—	—

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程において、マザーファンドの配当等収益を繰入れております。

GS 日本株・プラス（米ドルコース）（以下、「本ファンド」といいます。）

## ■最近5作成期の運用実績

決 算 期		基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期 中 騰 落 率	参考指数	期 中 騰 落 率	株 式 組 入 率 比	純 資 産 総 額
		円	円	%		%	%	百万円
①	32期 (2022年2月10日)	10,600	150	3.8	15,520	△ 2.3	88.4	1,194
	33期 (2022年5月10日)	10,902	640	8.9	14,727	△ 5.1	85.4	1,041
②	34期 (2022年8月10日)	10,847	770	6.6	15,291	3.8	88.9	1,060
	35期 (2022年11月10日)	10,965	940	9.8	15,314	0.2	85.8	1,131
③	36期 (2023年2月10日)	10,196	0	△ 7.0	15,712	2.6	85.0	1,033
	37期 (2023年5月10日)	10,876	450	11.1	16,690	6.2	84.7	1,114
④	38期 (2023年8月10日)	11,665	1,480	20.9	18,467	10.6	87.4	1,490
	39期 (2023年11月10日)	11,483	1,360	10.1	18,905	2.4	81.9	1,850
⑤	40期 (2024年2月13日)	11,707	1,100	11.5	21,170	12.0	87.8	3,154
	41期 (2024年5月10日)	11,573	1,530	11.9	22,328	5.5	80.0	4,129

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 参考指数は、2014年1月24日を10,000として指数化しております。

(注3) 参考指数はTOPIX（東証株価指数）（配当込み）、2023年2月28日までは配当を含まないTOPIX（東証株価指数）です。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入率は、実質比率を記載しております。

## ■過去6ヶ月間の基準価額と市況推移

決算期	年 月 日	基準価額		参考指数		株式組入 率 比
		騰 落 率	騰 落 率			
第40期	(期 首) 2023年11月10日	円	%			%
	11月末	11,483	—	18,905	—	81.9
	12月末	11,397	△ 0.7	19,222	1.7	88.0
	2024年1月末	10,968	△ 4.5	19,178	1.4	88.5
	(期 末) 2024年2月13日	12,371	7.7	20,676	9.4	87.6
第41期	(期 首) 2024年2月13日	12,807	11.5	21,170	12.0	87.8
	2月末	11,707	—	21,170	—	87.8
	3月末	12,148	3.8	21,695	2.5	86.2
	4月末	12,996	11.0	22,657	7.0	86.0
	(期 末) 2024年5月10日	13,261	13.3	22,450	6.0	79.5
		13,103	11.9	22,328	5.5	80.0

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

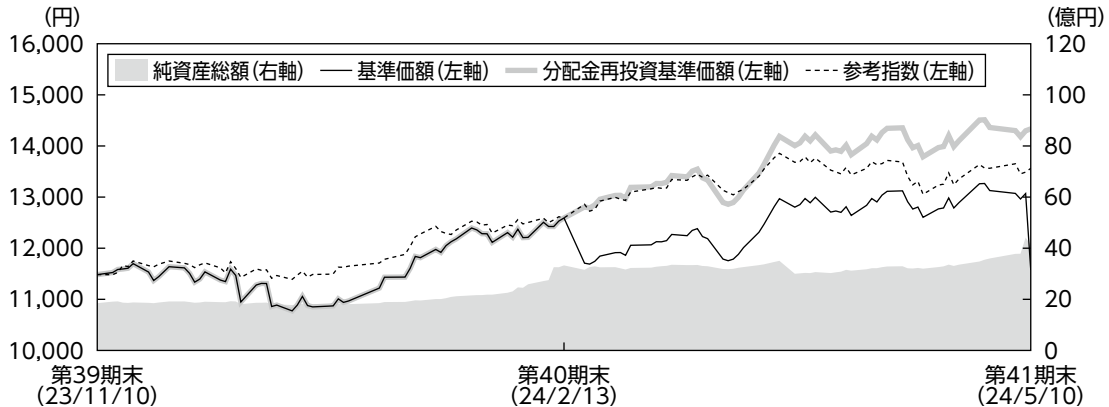
(注2) 参考指数は、2014年1月24日を10,000として指数化しております。

(注3) 参考指数はTOPIX（東証株価指数）（配当込み）、2023年2月28日までは配当を含まないTOPIX（東証株価指数）です。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入率は、実質比率を記載しております。

## ■運用経過

## ◆基準価額等の推移について（2023年11月11日～2024年5月10日）



第40期首：11,483円

第41期末：11,573円

（当作成期中にお支払いした分配金：2,630円）

騰落率：+24.8%（分配金再投資ベース）

- (注1) 参考指数はTOPIX（東証株価指数）（配当込み）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。
- (注4) 分配金再投資基準価額、参考指数は、当作成期（以下、「当期」といいます。）の期首の基準価額を起点として指数化しています。
- (注5) 騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

## ◆基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、期首の11,483円から90円上昇し、期末には11,573円となりました。

上昇要因

当期の日本株式市場が上昇したことや、「モメンタム」および「バリュー」の投資テーマがプラス寄与となったことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

分配金をお支払いしたことや、「収益性」の投資テーマがマイナス寄与となったことが基準価額の下落要因となりました。

## ◆投資環境について

## ＜日本株式市場＞

当期の日本株式市場は上昇しました。

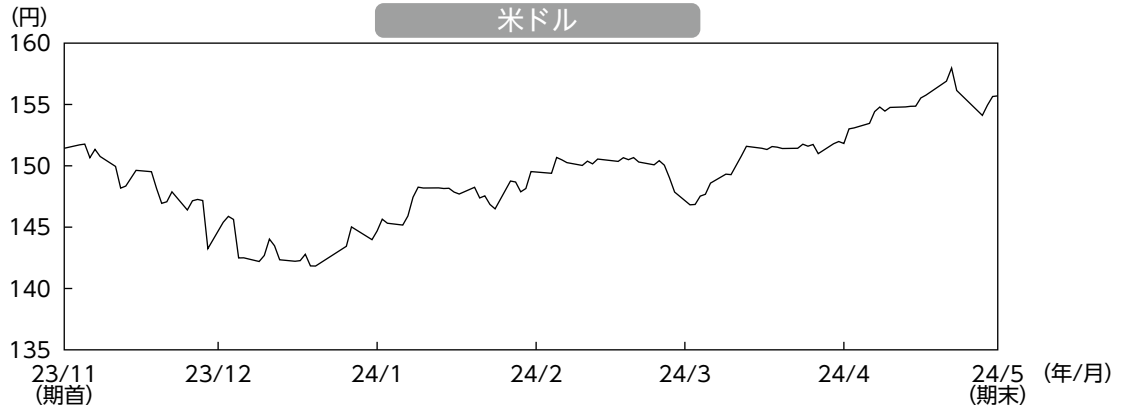
期初から2023年末までは、F R B（米連邦準備制度理事会）の利上げ停止ムードの高まりから円高が進行し、米ハイテク関連銘柄が下落したことや日銀の金融政策修正への警戒感から、日本株式市場は横ばいで推移しました。

2024年になると、米半導体関連銘柄の上昇を受けて日本株式市場も上昇しました。日銀はマイナス金利を解除したものの、金融緩和的な姿勢に変化はなく3月下旬まで上昇が続きました。4月以降は、米国のC P I（消費者物価指数）など経済指標が市場予想より堅調な数値となり、米国の利下げ時期が後ずれするとの予想が広まりました。さらに中東情勢の悪化なども市場の重しとなり、日本株式市場は期末まで横ばいで推移しました。

## ＜外国為替市場＞

米ドルが対円で上昇しました。

## ○為替レート（対円）の推移



出所：三菱UFJ銀行対顧客電信売買相場仲値（TTMLレート）

## ◆ポートフォリオについて

## &lt;本ファンド&gt;

日本計量株式マザーファンドを通じて、国内の上場株式を主要投資対象とした運用を行うとともに、為替取引による米ドルへの投資を行い、信託財産の長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。

本ファンドでは、米ドル買い円売りの為替取引を行っており、2024年5月10日現在の比率は94.6%です。

## &lt;本マザーファンド&gt;

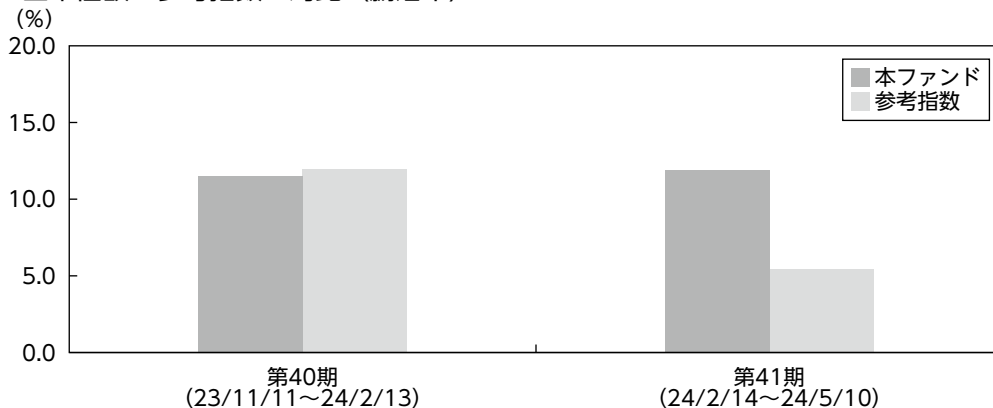
本マザーファンドでは、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント独自開発の計量モデルを用いて、ベンチマークであるT O P I X（東証株価指数）（配当込み）との連動を維持しながら、長期的にこれを上回る運用成果をめざしました。

当運用では、最新のビッグデータや伝統的な市場・業績データ等をもとに、モメンタム（Momentum）・バリュウ（Value）・収益性（Profitability）の投資テーマを通じた評価基準（MVPモデル）に基づき、投資魅力度を総合的に評価していますが、「収益性」の投資テーマがマイナス寄与となったものの、「モメンタム」および「バリュウ」がプラス寄与となったことなどから、本マザーファンドのパフォーマンスはベンチマークを上回りました。

## ◆ベンチマークとの差異について

本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、本ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## &lt;当期の基準価額と参考指数の対比（騰落率）&gt;



(注1) 基準価額の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

(注2) 参考指数はT O P I X（東証株価指数）（配当込み）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

当期の本ファンドのパフォーマンス（分配金再投資ベース）は+24.8%となった一方、参考指数のパフォーマンスは+18.1%となりました。



**◆分配金について**

収益分配金（1万口当たり、税引前）については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、第40期は1,100円、第41期は1,530円としました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

**今後の運用方針について****<本ファンド>**

今後も引き続き本マザーファンドを通じて、国内の上場株式を主要投資対象とした運用を行うとともに、為替取引による米ドルへの投資を行い、信託財産の長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。

**<本マザーファンド>**

本マザーファンドでは、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント独自開発の計量モデルを用いて、ベンチマークであるTOPIX（東証株価指数）（配当込み）との連動を維持しながら、長期的にこれを上回る運用成果をめざします。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第40期～第41期		項目の概要
	2023年11月11日～2024年5月10日 金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	99 ( 46)	0.815% (0.377)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	( 50)	(0.410)	
(受託会社)	( 3)	(0.027)	
売買委託手数料 (株式)	5 ( 5)	0.042 (0.040)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(先物・オプション)	( 0)	(0.001)	
その他費用 (保管費用)	3 ( 0)	0.021 (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に要するその他の諸費用
(監査費用)	( 0)	(0.004)	
(その他)	( 2)	(0.016)	
合計	107	0.878	
期中の平均基準価額は12,190円です。			

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、本ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。

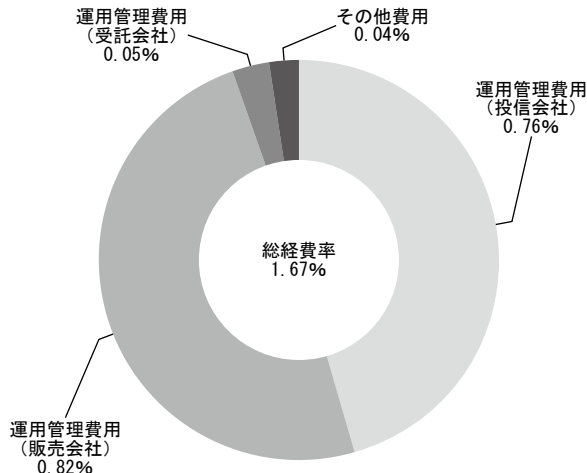
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

## ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.67%です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ■売買及び取引の状況（2023年11月11日から2024年5月10日まで）

## (1) 先物取引の銘柄別取引状況

決算期			第 40 期 ~		第 41 期	
			買 建		売 建	
			新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国内	株式先物取引	T O P I X	百万円 615	百万円 436	百万円 -	百万円 -

(注) 金額は受渡し代金。

## (2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

決算期		第 40 期 ~		第 41 期	
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
	日本計量株式マザーファンド	千口 490,086	千円 2,030,000	千口 111,962	千円 480,000

## ■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第 40 期 ~ 第 41 期	
	日本計量株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	40,975,285千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	17,541,773千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.33	

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) マザーファンドの金額および割合は、当該子ファンドの計算期間で算出。

## ■利害関係人との取引状況等（2023年11月11日から2024年5月10日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2024年5月10日現在）

## (1) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			第 41 期 末	
			買 建 額	売 建 額
国内	T O P I X	百万円 382	百万円 -	

(注) -印は組入れなし。

## (2) 親投資信託残高

種 類	第 39 期 末	第 41 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
日本計量株式マザーファンド	千口 464,191	千口 842,315	千円 3,676,203

## ■投資信託財産の構成

2024年5月10日現在

項 目	第 41 期 末	
	評 価 額	比 率
日本計量株式マザーファンド	千円 3,676,203	% 77.5
コール・ローン等、その他	1,064,307	22.5
投資信託財産総額	4,740,510	100.0

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第 40 期 末	第 41 期 末
	2024年2月13日	2024年5月10日
(A) 資 産	6,466,849,333円	8,625,874,509円
コール・ローン等	506,603,961	940,498,158
日本計量株式マザーファンド(評価額)	2,852,710,423	3,676,203,094
未収入金	3,099,416,890	3,986,409,980
未収利息	—	912
差入委託証拠金	8,118,059	22,762,365
(B) 負 債	3,312,614,388	4,496,201,927
未払金	2,979,621,110	3,885,679,990
未払収益分配金	296,363,417	545,979,078
未払解約金	27,638,425	51,429,396
未払信託報酬	8,740,492	12,846,995
未払利息	1,023	—
その他未払費用	249,921	266,468
(C) 純資産総額(A-B)	3,154,234,945	4,129,672,582
元 本	2,694,212,882	3,568,490,707
次期繰越損益金	460,022,063	561,181,875
(D) 受益権総口数	2,694,212,882口	3,568,490,707口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,707円	11,573円

## ■損益の状況

項 目	第 40 期	第 41 期
	自 2023年11月11日 至 2024年2月13日	自 2024年2月14日 至 2024年5月10日
(A) 配 当 等 収 益	△ 43,740円	5,552円
受 取 利 息	35	22,679
支 払 利 息	△ 43,775	△ 17,127
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	243,557,643	320,839,978
売 買 益	340,020,865	404,684,850
売 買 損	△ 96,463,222	△ 83,844,872
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	25,221,429	1,365,649
取 引 益	26,153,091	3,657,909
取 引 損	△ 931,662	△ 2,292,260
(D) 信 託 報 酬 等	△ 8,990,475	△ 13,143,816
(E) 当 期 損 益 金 (A + B + C + D)	259,744,857	309,067,363
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	1,672	3,705
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	496,638,951	798,089,885
(配 当 等 相 当 額)	( 220,949,017)	( 245,075,742)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 275,689,934)	( 553,014,143)
(H) 計 (E + F + G)	756,385,480	1,107,160,953
(I) 収 益 分 配 金	△296,363,417	△ 545,979,078
次 期 繰 越 損 益 金 (H + I)	460,022,063	561,181,875
追 加 信 託 差 損 益 金	460,016,515	561,177,787
(配 当 等 相 当 額)	( 185,032,675)	( 12,398,524)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 274,983,840)	( 548,779,263)
分 配 準 備 積 立 金	5,548	4,088

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程において、マザーファンドの配当等収益を繰入れております。

(注5) 当作成期首元本額は1,611,467,899円、当作成期間（第40期～第41期）中において、追加設定元本額は3,539,943,279円、同解約元本額は1,582,920,471円です。

## ■分配金のお知らせ

### 通貨分散コース

決 算 期	第209期	第210期	第211期	第212期	第213期	第214期
1 万 口 当 たり 分 配 金	80円	170円	540円	780円	560円	410円

### 米ドルコース

決 算 期	第 40 期	第 41 期
1 万 口 当 たり 分 配 金	1,100円	1,530円

- ◇分配金には、課税扱いとなる普通分配金と、非課税扱いとなる元本払戻金（特別分配金）があります。
- ◇分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ◇税率は、個人の受益者については原則20.315%（所得税15.315%、地方税5%）です。ただし、外国税額控除の適用となった場合には、軽減される場合があります。
- ◇税法が改正された場合等には、上記内容が変更になる場合もあります。

## ■分配原資の内訳

## 通貨分散コース

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項 目	第 209 期	第 210 期	第 211 期	第 212 期	第 213 期	第 214 期
	2023年11月11日 ~2023年12月11日	2023年12月12日 ~2024年1月10日	2024年1月11日 ~2024年2月13日	2024年2月14日 ~2024年3月11日	2024年3月12日 ~2024年4月10日	2024年4月11日 ~2024年5月10日
当期分配金	80	170	540	780	560	410
(対基準価額比率)	0.767	1.575	4.650	6.923	4.927	3.763
当期の収益	—	170	540	106	560	111
当期の収益以外	80	—	—	673	—	298
翌期繰越分配対象額	5,637	5,895	6,289	5,617	5,699	5,402

## 米ドルコース

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項 目	第 40 期	第 41 期
	2023年11月11日~2024年2月13日	2024年2月14日~2024年5月10日
当期分配金	1,100	1,530
(対基準価額比率)	8.589	11.677
当期の収益	964	866
当期の収益以外	135	663
翌期繰越分配対象額	1,707	1,572

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税引前)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

# 日本計量株式マザーファンド

## 親投資信託

第47期（決算日2024年5月10日）

作成対象期間：2023年11月11日～2024年5月10日

### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
法令・諸規則に基づき、親投資信託（マザーファンド）の期中の運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### ■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	親投資信託
信託期間	原則として無期限
運用方針	日本の上場株式を主要投資対象とし、TOPIX（東証株価指数）（配当込み）を運用上のベンチマークとして、信託財産の長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。独自開発の計量モデルを用いたアクティブ運用により銘柄選択等を行い、付加価値の追求をめざします。投資判断には、企業業績情報等を取り入れ、株式の割高・割安を的確に把握するよう努めます。
主要投資対象	日本の上場株式
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。

## ■最近5期の運用実績

決 算 期	基準価額	期騰落中率		ベンチマーク	期騰落中率		株式組入率 純総資産額
		騰落	率		騰落	率	
	円		%			%	百万円
43期 (2022年5月10日)	26,557	△ 0.1		13,667	△ 7.3	96.2	14,414
44期 (2022年11月10日)	27,698	4.3		14,212	4.0	95.7	14,141
45期 (2023年5月10日)	30,574	10.4		15,489	9.0	93.8	14,276
46期 (2023年11月10日)	36,243	18.5		17,544	13.3	90.1	16,024
47期 (2024年5月10日)	43,644	20.4		20,721	18.1	89.9	22,651

(注1) ベンチマークは、2000年11月30日を10,000として指数化しております。

(注2) ベンチマークはTOPIX (東証株価指数) (配当込み)、2023年2月28日までは配当を含まないTOPIX (東証株価指数) です。

## ■当期中の基準価額と市況推移

年 月 日	基準価額	騰落率		ベンチマーク	騰落率		株式組入率 純総資産額
		騰落	率		騰落	率	
(期首) 2023年11月10日	円 36,243		% —	17,544		% —	90.1
11月末	36,916	1.9		17,838	1.7		96.4
12月末	36,649	1.1		17,798	1.4		98.9
2024年1月末	39,756	9.7		19,189	9.4		96.3
2月末	41,929	15.7		20,134	14.8		97.1
3月末	44,657	23.2		21,027	19.8		96.7
4月末	43,940	21.2		20,835	18.8		96.3
(期末) 2024年5月10日	43,644	20.4		20,721	18.1		89.9

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) ベンチマークは、2000年11月30日を10,000として指数化しております。

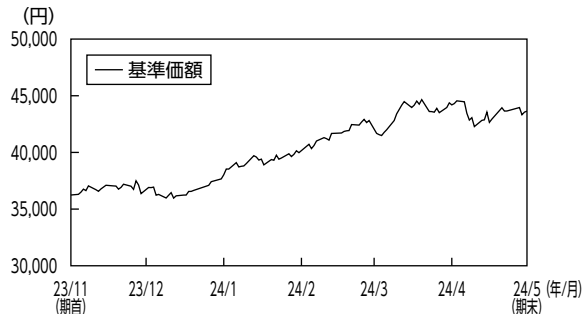
(注3) ベンチマークはTOPIX (東証株価指数) (配当込み)、2023年2月28日までは配当を含まないTOPIX (東証株価指数) です。



## ■運用経過

### ◆基準価額の推移について

(2023年11月11日～2024年5月10日)



### ◆基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、期首の36,243円から7,401円上昇し、期末には43,644円となりました。

#### 上昇要因

当期の日本株式市場が上昇したことや、「モメンタム」および「バリュー」の投資テーマがプラス寄与となったことなどが基準価額の上昇要因となりました。

#### 下落要因

「収益性」の投資テーマがマイナス寄与となったことが基準価額の下落要因となりました。

### ◆投資環境について

#### <日本株式市場>

当期の日本株式市場は上昇しました。

期初から2023年末までは、F R B (米連邦準備制度理事会) の利上げ停止ムードの高まりから円高が進行し、米ハイテク関連銘柄が下落したことや日銀の金融政策修正への警戒感から、日本株式市場は横ばいで推移しました。

2024年になると、米半導体関連銘柄の上昇を受けて日本株式市場も上昇しました。日銀はマイナス金利を解除したものの、金融緩和的な姿勢に変化はなく3月下旬まで上昇が続きました。4月以降は、米国のC P I (消費者物価指数) など経済指標が市場予想より堅調な数値となり、米国の利下げ時期が後ずれするとの予想が広まりました。さらに中東情勢の悪化なども市場の重しとなり、日本株式市場は期末まで横ばいで推移しました。

**◆ポートフォリオについて**

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント独自開発の計量モデルを用いて、ベンチマークであるTOPIX（東証株価指数）（配当込み）との連動を維持しながら、長期的にこれを上回る運用成果をめざしました。

**◆ベンチマークとの差異について**

当期の本ファンドのパフォーマンスは+20.4%となり、ベンチマーク（+18.1%）を上回りました。

当運用では、最新のビッグデータや伝統的な市場・業績データ等をもとに、モメンタム（Momentum）・バリュー（Value）・収益性（Profitability）の投資テーマを通じた評価基準（MVPモデル）に基づき、投資魅力度を総合的に評価していますが、「収益性」の投資テーマがマイナス寄与となったものの、「モメンタム」および「バリュー」がプラス寄与となったことなどから、本ファンドのパフォーマンスはベンチマークを上回りました。

**今後の運用方針について**

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント独自開発の計量モデルを用いて、ベンチマークであるTOPIX（東証株価指数）（配当込み）との連動を維持しながら、長期的にこれを上回る運用成果をめざします。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2023年11月11日～2024年5月10日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	18円 (18) (0)	0.045% (0.044) (0.001)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
その他費用 (その他)	0 (0)	0.000 (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 信託事務処理等に要するその他の諸費用
合計	18	0.045	

期中の平均基準価額は40,641円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む。)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ 売買及び取引の状況(2023年11月11日から2024年5月10日まで)

## (1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内 上 場		千株	千円	千株	千円
		8,762 (485)	22,015,643 ( )	6,938	18,959,642

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## (2) 先物取引の銘柄別取引状況

			買 建		売 建	
			新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国内	株式先物取引	T O P I X	百万円 5,642	百万円 5,625	百万円 —	百万円 —

(注) 金額は受渡し代金。

## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	40,975,285千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	17,541,773千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	2.33

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ■利害関係人との取引状況等（2023年11月11日から2024年5月10日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2024年5月10日現在）

## (1) 国内株式

銘柄	前期末	当期末	期末
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
<b>鉱業 (0.1%)</b>			
INPEX	—	6.2	15,028
<b>建設業 (7.2%)</b>			
オリエンタル白石	—	52.8	20,169
鹿島建設	24.3	—	—
三井住友建設	—	72.4	28,742
ピーエス三菱	—	4.5	4,522
日本道路	19.8	33.6	64,209
東亜建設工業	2.8	70.1	75,497
若築建設	—	1.6	5,400
東洋建設	24.5	—	—
福田組	—	1	5,600
住友林業	—	48.1	283,693
大和ハウス工業	—	73	312,075
積水ハウス	64.3	93.3	339,425
ユアテック	—	12.9	19,917
四電工	—	10.2	37,536
関電工	38.1	47.9	90,195
きんでん	3.2	—	—
住友電設	—	2.1	7,770
三機工業	—	9.1	20,356
朝日工業社	—	14.8	22,866
大気社	—	20.7	100,602
東洋エンジニアリング	—	39.6	36,154
レイズネクスト	11.4	—	—
<b>食料品 (3.6%)</b>			
ニッポン	25.3	14.5	35,032
日清製粉グループ本社	48.3	77	161,007
フィード・ワン	—	6.4	6,803
DM三井製糖ホールディングス	4.7	—	—
森永製菓	—	2	5,284
アサヒグループホールディングス	2.1	45.6	250,024
サントリー食品インターナショナル	22.3	—	—
日清オイリオグループ	9	—	—
日清食品ホールディングス	—	58.4	251,236
理研ビタミン	2.5	5.7	14,859
<b>繊維製品 (0.0%)</b>			
東レ	—	13	9,352

銘柄	前期末	当期末	期末
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
<b>パルプ・紙 (0.0%)</b>			
中越パルプ工業	—	2.6	4,443
<b>化学 (0.9%)</b>			
クラレ	7	—	—
住友精化	—	1.6	8,016
日本酸素ホールディングス	28.1	5.3	24,910
日本化学工業	—	3.9	9,305
日本パーカライジング	—	3.7	4,440
積水化学工業	46	17.6	39,776
関西ペイント	—	1.2	2,499
サカタインクス	—	24.5	38,710
小林製薬	6.4	—	—
JSP	13.1	22.9	51,525
<b>医薬品 (3.6%)</b>			
アステラス製薬	39.5	176.3	269,298
ロート製薬	6.9	—	—
小野薬品工業	82.4	—	—
持田製薬	8	—	—
参天製薬	2.1	16.6	27,091
キッセイ薬品工業	7	—	—
鳥居薬品	13.7	2.6	10,439
東和薬品	4.1	9.2	25,548
大塚ホールディングス	45.4	54.5	358,937
サワイグループホールディングス	—	5.6	32,480
<b>石油・石炭製品 (0.7%)</b>			
ENEOSホールディングス	—	198.1	142,552
<b>ゴム製品 (0.4%)</b>			
TOYO TIRE	—	30.1	87,952
ブリヂストン	1	—	—
<b>ガラス・土石製品 (1.8%)</b>			
ノリタケカンパニーリミテド	—	6.4	26,240
日本碍子	4.3	127.2	266,420
ニチアス	—	15.7	67,353
<b>鉄鋼 (1.0%)</b>			
日本製鉄	67.8	36.4	120,484
神戸製鋼所	108.8	2.7	5,352
JFEホールディングス	—	3.1	7,173
東京製鐵	50.3	—	—

銘柄	前期末	当期末		評価額
	株数	株数	株数	
	千株	千株		千円
共英製鋼	11.3	16.9		36,875
東京鐵鋼	2.5	7		35,420
愛知製鋼	6.2	—		—
栗本鐵工所	5.1	—		—
<b>非鉄金属 (1.7%)</b>				
古河機械金属	—	13		25,597
住友電気工業	27	131.7		318,450
SWCC	—	2.6		11,089
<b>金属製品 (1.2%)</b>				
川田テクノロジーズ	—	2.1		6,394
東洋製罐グループホールディングス	—	28.9		70,183
横河ブリッジホールディングス	—	22.4		64,982
日東精工	—	9.5		5,966
東京製鋼	—	8.2		11,881
三益半導体工業	23.7	20.4		75,378
<b>機械 (7.0%)</b>				
芝浦機械	2.8	—		—
オーエスジー	—	9.2		18,703
ディスコ	—	0.4		20,352
リケンNPR	6.4	—		—
オプトラン	16.5	—		—
平田機工	—	2.7		19,062
三井海洋開発	—	14.5		48,357
サトーホールディングス	—	24.8		53,220
小松製作所	—	10.5		48,636
住友重機械工業	27.5	59.4		263,260
日立建機	—	12.4		55,973
北川鉄工所	13.6	13.6		21,216
三菱化工機	—	7		27,020
帝国電機製作所	6.8	—		—
新東工業	68.8	106.6		130,478
澁谷工業	—	5.1		17,875
アイチ コーポレーション	13.1	—		—
小森コーポレーション	—	5.3		6,587
トーヨーカネツ	—	2.4		10,200
栗田工業	10.6	—		—
椿本チエイン	—	4.4		23,892
アネスト岩田	—	7.5		10,447
加藤製作所	—	8.1		11,097
タダノ	—	19.5		24,852
マースグループホールディングス	27.1	—		—
グローリー	5.8	18.6		53,716
大豊工業	16.1	20.3		17,194
日本精工	24.2	—		—
ジェイテクト	—	68.6		83,108

銘柄	前期末	当期末		評価額
	株数	株数	株数	
	千株	千株		千円
イーグル工業	51.4	—		—
キッツ	—	55.4		72,574
三菱重工業	—	54.5		69,814
I H I	—	78		309,348
<b>電気機器 (18.8%)</b>				
日清紡ホールディングス	—	17.2		19,547
コニカミノルタ	—	28.6		15,495
ブラザー工業	42.1	46.7		138,021
日立製作所	—	31.3		452,285
三菱電機	59.5	152.9		425,520
芝浦メカトロニクス	—	1.3		8,866
東光高岳	—	7.3		15,549
ミマキエンジニアリング	—	5.6		7,862
ジーエス・ユアサ コーポレーション	—	27		80,635
日本電気	26.4	25.2		270,270
富士通	13.1	160.1		375,754
ルネサスエレクトロニクス	—	93.9		237,567
セイコーエプソン	—	85.7		215,492
アクセル	3	—		—
能美防災	1	—		—
パナソニック ホールディングス	—	258.8		342,133
ソニーグループ	12.9	12.5		146,375
日本航空電子工業	—	7.9		19,773
マクセル	—	6.6		10,243
横河電機	—	44.3		178,972
キーエンス	0.1	0.1		7,016
遠藤照明	3	—		—
小糸製作所	—	18.9		43,564
SCREENホールディングス	26.9	7.2		111,204
キャノン	—	31		135,904
東京エレクトロン	15.2	16.1		563,500
<b>輸送用機器 (10.7%)</b>				
トヨタ紡織	2.6	21.3		48,564
豊田自動織機	—	1.6		24,224
三菱ロジスネクスト	72.3	66.4		104,646
日産自動車	150.5	—		—
いすゞ自動車	54.3	79.4		153,718
トヨタ自動車	151.9	200.8		687,740
トビー工業	—	26.9		67,223
ティラド	—	2.4		8,976
アイシン	44.4	10.3		57,803
マツダ	144.4	163.9		276,171
本田技研工業	239.5	281.5		488,824
SUBARU	93	29.6		98,420
エクセディ	2.3	—		—

銘柄	前期末	当期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
豊田合成	—	43.9	136,616
愛三工業	75.7	15.1	22,272
<b>精密機器 (0.2%)</b>			
日本エム・ディ・エム	6.3	—	—
東京精密	8.9	—	—
マニー	—	14.8	27,949
シード	—	9.7	5,761
シチズン時計	—	14.8	15,110
<b>その他製品 (3.0%)</b>			
中本ボックス	3.3	—	—
パイロットコーポレーション	1.8	—	—
萩原工業	—	1.6	2,459
TOPPANホールディングス	55.4	50.6	190,711
大日本印刷	38.2	17.7	82,181
TAKARA & COMPANY	12	—	—
リンテック	—	3.6	11,916
イトーキ	79.2	—	—
三菱鉛筆	15.3	53.4	125,436
コクヨ	31.6	31.6	83,961
オカムラ	48	51.9	123,418
<b>電気・ガス業 (1.0%)</b>			
中部電力	36.3	47.1	93,729
関西電力	31.5	23.3	56,665
四国電力	—	36.8	50,600
東邦瓦斯	3.5	—	—
<b>陸運業 (0.1%)</b>			
京王電鉄	4.2	—	—
東海旅客鉄道	49.2	—	—
丸全昭和運輸	2.7	—	—
ニッコンホールディングス	4	8.9	27,857
NIPPON EXPRESSホールディングス	6	—	—
<b>海運業 (2.8%)</b>			
日本郵船	62.3	48.4	224,963
商船三井	—	40.3	200,250
川崎汽船	—	41.8	95,805
飯野海運	—	31.2	40,248
<b>倉庫・運輸関連業 (0.8%)</b>			
日新	—	3.1	11,764
三井倉庫ホールディングス	—	1.6	7,368
上組	31.2	41.7	139,611
キムラユニティー	—	7.4	13,586
<b>情報・通信業 (7.0%)</b>			
NECネットワークス	—	10.1	24,694
日鉄ソリューションズ	15.8	16.4	81,590
T I S	30	—	—

銘柄	前期末	当期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
三菱総合研究所	0.5	2.4	11,580
SRAホールディングス	13.7	13.7	54,731
トレンドマイクロ	35.8	14.5	108,286
日本オラクル	4.2	—	—
アルファシステムズ	—	2.6	8,138
大塚商会	7.2	—	—
アルゴグラフィックス	—	1.7	7,063
日本テレビホールディングス	2.2	—	—
スカパーJ S A Tホールディングス	72.9	31.3	28,608
日本電信電話	1,729.5	1,968.9	319,552
KDDI	44.8	31.2	134,472
ソフトバンク	51	56.5	110,372
ビジネスブレイン太田昭和	5.3	—	—
シーイーシー	13.2	27.9	50,164
アイ・エス・ピー	7.1	1.9	2,715
ジャストテック	3.6	—	—
S C S K	61.1	76	218,082
NSW	1.4	1.4	4,529
アイネス	20.3	—	—
福井コンピュータホールディングス	—	3.6	9,108
ソフトバンクグループ	30.3	32.7	257,577
<b>卸売業 (5.5%)</b>			
双日	29.1	74.9	316,152
アルフレッサ ホールディングス	2.9	9.2	21,900
ヤマエグループホールディングス	—	13.1	35,658
三菱食品	12.4	2.8	15,344
S P K	2.3	2.3	4,894
たけびし	2.4	—	—
シークス	—	5.6	9,111
伊藤忠商事	42.8	—	—
丸紅	94.3	—	—
豊田通商	29.3	33.1	323,949
兼松	—	51.8	139,808
三菱商事	—	13	44,005
第一実業	45.3	45.3	100,339
キャノンマーケティングジャパン	7.3	—	—
ユアサ商事	5.1	—	—
阪和興業	1.7	—	—
G S I クレオス	—	14.8	33,166
加賀電子	19.6	6.3	36,855
立花エレテック	1.6	—	—
西本Wismettacホールディングス	—	2.5	14,475
加藤産業	5.5	—	—
イエローハット	32.5	—	—
スズケン	—	4.1	19,491

銘柄	前期末	当期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
<b>小売業 (0.4%)</b>			
サンエー	6.1	—	—
あみやき亭	18.3	—	—
DCMホールディングス	18	—	—
J.フロント リテイリング	69.7	—	—
ドトール・日レスホールディングス	18.5	—	—
セブン&アイ・ホールディングス	45.6	—	—
アドヴァングループ	17.3	—	—
ライフコーポレーション	1.2	—	—
高島屋	98.7	13.9	32,129
エイチ・ツー・オー リテイリング	—	13.9	25,826
イズミ	2.3	—	—
平和堂	2.5	—	—
ヤオコー	0.8	—	—
元気寿司	—	4.5	12,771
王将フードサービス	1	—	—
<b>銀行業 (4.0%)</b>			
ゆうちょ銀行	128.1	—	—
三菱UFJフィナンシャル・グループ	184.4	112.4	179,053
三井住友トラスト・ホールディングス	—	76.2	249,859
秋田銀行	1.6	—	—
岩手銀行	2.4	—	—
福井銀行	3.7	—	—
南都銀行	3.7	—	—
宮崎銀行	2	0.8	2,608
みずほフィナンシャルグループ	3.5	127.5	391,042
京葉銀行	8.7	—	—
<b>証券、商品先物取引業 (2.5%)</b>			
大和証券グループ本社	—	140	162,610
野村ホールディングス	—	241	213,839
岡三証券グループ	35.1	13.2	9,807
東洋証券	15	—	—
東海東京フィナンシャル・ホールディングス	187.7	187.7	106,801
水戸証券	—	14.6	7,811
極東証券	20.8	—	—
岩井コスモホールディングス	2.8	—	—

銘柄	前期末	当期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
<b>保険業 (5.6%)</b>			
SOMPOホールディングス	38.2	111	351,426
MS&ADインシュアランスグループホール	46.1	139.8	405,769
第一生命ホールディングス	—	51.9	187,670
東京海上ホールディングス	103.4	39.6	202,554
<b>その他金融業 (4.3%)</b>			
東京センチュリー	26	111.9	168,241
ジャックス	—	3.6	20,304
オリックス	106.2	116.6	392,708
三菱HCキャピタル	240.4	284	293,230
<b>不動産業 (3.8%)</b>			
大東建託	—	1.2	20,046
ヒューリック	18.3	—	—
野村不動産ホールディングス	19.3	66.5	300,912
東急不動産ホールディングス	237.5	142.4	166,465
三井不動産	41.9	14.2	22,400
三菱地所	74.3	—	—
住友不動産	33.6	46.7	256,943
<b>サービス業 (0.3%)</b>			
E・Jホールディングス	—	4.7	8,779
オリエンタルランド	3.1	—	—
ユー・エス・エス	—	35.1	46,472
日本郵政	43.7	—	—
エイチ・アイ・エス	—	4.4	7,515
ニシオホールディングス	—	1.8	7,380
セコム	0.8	—	—
丹青社	70.3	—	—
応用地質	7.2	—	—
<b>合計</b>	<b>株数・金額</b>	<b>7,469</b>	<b>9,779</b>
	<b>銘柄数&lt;比率&gt;</b>	<b>177</b>	<b>203</b>
			<b>20,361,026</b>
			<b>&lt;89.9%&gt;</b>

(注1) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 一印は組入れなし。

## (2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄	柄	別	当期末	
			買建額	売建額
国内	T	O P I X	百万円 218	百万円 —

(注) 一印は組入れなし。

## ■投資信託財産の構成

2024年5月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 20,361,026	% 87.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,975,785	12.8
投 資 信 託 財 産 総 額	23,336,811	100.0

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末
	2024年5月10日
(A) 資 産	23,336,811,920円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,473,413,529
株 式(評価額)	20,361,026,610
未 収 入 金	1,209,792,900
未 収 配 当 金	229,418,440
未 収 利 息	1,428
差 入 委 託 証 拠 金	63,159,013
(B) 負 債	685,164,038
未 払 金	666,088,007
未 払 解 約 金	19,076,031
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	22,651,647,882
元 本	5,190,133,314
次 期 繰 越 損 益 金	17,461,514,568
(D) 受 益 権 総 口 数	5,190,133,314口
1万口当たり基準価額(C/D)	43,644円

## ■損益の状況

項 目	当 期
	自 2023年11月11日 至 2024年5月10日
(A) 配 当 等 収 益	281,372,292円
受 取 配 当 金	281,451,040
受 取 利 息	37,494
そ の 他 収 益 金	774
支 払 利 息	△ 117,016
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,870,638,360
売 買 益	3,298,152,093
売 買 損	△ 427,513,733
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	37,072,915
取 引 益	59,344,408
取 引 損	△ 22,271,493
(D) そ の 他 費 用 等	△ 27,419
(E) 当 期 損 益 金(A + B + C + D)	3,189,056,148
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	11,602,950,247
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	4,935,898,410
(H) 解 約 差 損 益 金	△ 2,266,390,237
(I) 計 (E + F + G + H)	17,461,514,568
次 期 繰 越 損 益 金(I)	17,461,514,568

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。

(注4) 期首元本額は4,421,333,837円、当作成期間中において、追加設定元本額は1,561,912,203円、同解約元本額は793,112,726円です。

(注5) 元本の内訳

G S ビッグデータ・ストラテジー(日本株)	2,985,012,885円
G S 日本株・プラス(通貨分散コース)	1,362,804,625円
G S 日本株・プラス(米ドルコース)	842,315,804円